165号 R1.11月発行

聴かせて！民生委員の想い ―― 2
町政を問う 6人が登壇 ―― 8
未来会議 その後 ―― 13

表紙の紹介は最終ページへ

こんにちは議会です。165号／R1.11月発行　■発行／添田町議会　■編集／議会広報常任委員会　福岡県田川郡添田町大字添田2151番地　☎0947(82)4001　FAX 0947(82)2869　ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

みなさんとの架け橋 虹

このページはみなさんの声で作るページです。
議会傍聴者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしています。
メールやFAXでお気軽にお寄せください。

今回は「ふかくら庵（あん）」の
須崎（すざき） 貴美恵（きみえ）さんに
インタビューしました。

＊ 添田町のいいところは？
歓遊舎のまわりなど自然が豊かなところですね。

＊ お店をやっていてよかったことは？
料理を食べたお客さんと米農家さんをつなぐことができたこと。

＊ 添田町に望むことは？
紅葉の時期だけでなく、一年を通したPRができたらいいなぁ。お米、野菜、水などいいものがたくさん！

編集後記

「ペンは剣より強し」と申します。広報委員の一員となって二度目の夏もすぎ、秋の夜長と虫の声の季節となりました。議会広報紙の影響の大きさを思い、正確・迅速（はやく）・明瞭をモットーに編集に加わっていました。しかし、更に「読んでもらう広報紙」が求められ苦心しています。

本号では、決算と初めての試みの「住民と議会との対話」が掲載されています。今後とも「伝える広報紙」から「伝わる広報紙」をめざしてがんばります。英彦山の雪景色も間もなくです。お身体ご自愛のほど（山本）

議会広報常任委員会
委員長 久保田 実生
副委員長 吉木 清文
委員 武貞 誉裕
委員 永沼 嘉代子
委員 山本 文隆

表紙の紹介

麺処 ふかくら庵（あん）

平成15年から歓遊舎ひこさんで営業中のお店です。テナント誘致に応え、うどんなら毎日食べられるのではと始めたのがきっかけです。添田産のお米や野菜などを使用し、料理を通じて、添田町のPRに一役かっています！地元の方も常連になり、なかにはお鍋持参で持ち帰りを希望する方も。日替わり定食もやっていますよ♪

[営業時間]10時半～17時　[定休日]年末年始

おすすめのメニュー

じっくり煮込んだ肉厚しいたけの存在感がスゴイです。一口食べるとジュワ～と広がる世界がクセになります!!

しいたけうどん 570円

問い合わせ先 TEL82-2826（場所：歓遊舎ひこさん内）

表紙のお店大募集！

表紙のテーマは添田町の飲食店です。
応募は議会事務局(82-4001)まで♪お待ちしています。

ご意見・ご感想をお寄せください　FAX 82－2869　E-mail:gikai@town.soeda.fukuoka.jp

広聴活動 民生委員の皆さんと一緒に 意見交換

聴かせて！ 民生委員の想い

8月23日役場会議室で、民生委員27名と広報委員5名で意見交換を行いました。

まずお互いの仕事を紹介し、次に決められたテーマに沿ってテーブルごとに話し合い、たくさんの話を聴くことができました。

①民生委員の仕事

各地域を担当し、福祉の精神をもって住民の相談に応じ、必要な援助を行い福祉の増進を進める。

住民にとって、身近な相談相手です。

主な活動

ひとり暮らしのお年寄りの見守り・相談。

小学校の児童の見守り・相談。

①民生委員の仕事

②テーブルトーク

②テーブルトーク

議員1名、民生委員5～6名のグループで「民生委員としてあなたが感じる課題は？」をテーマに話し合いました。

大変なお仕事ね

ゆずちゃん

意見や課題

★ひとり暮らしの方を見守る場合、応答が無い時、ひとりでは入れない。区長等と連携が必要。

★訪問が大事だと思うが全てを一度にはまわれない。

★民生委員のなり手不足、人材がいない。

★通学路の整備が進まず危険。県に要望しているが、いつになるかわからない。早急にしてほしい。

★空き家が荒れ、草が茂っている。管理条例を制定してほしい。

★町営住宅の建て替えで家賃が高くなり、住めなくなった人もいる。

感想・発表

5班

高齢者の安否確認は訪問が大事。郵便配達員などと連携を。

宮内　櫻雄 さん

3班

民生委員になってくれる人材がいない。

手島　弘紀 さん

1班

地域によって課題の違いが見えた。

伊藤　千秋 さん

4班

有意義でした。小さな一歩が大きな一歩になるように。

鎌田芙美子 さん

2班

相談があまりこない。民生委員の役割をアピールしていきたい。

鈴見　聡 さん

広聴活動を終えて

広報委員の感想

★民生委員の仕事の大変さがわかった。

★民生委員同士でも対話の場になったのでは。

★地域による課題の違い、民生委員各々の課題も共有できた。

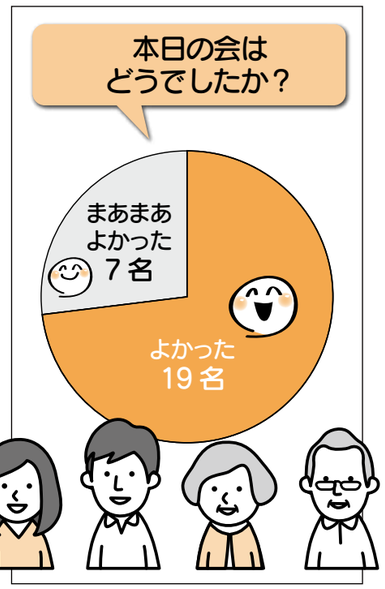
★なり手不足の解消、他との連携をどう後押しするか、議会としての対応の必要性を感じた。

募集

団体や地域の皆様との広聴の機会を広く募集しています。

（議会事務局　82－4001まで）

アンケート結果とご意見・感想



★自分の意見が言えた。

★地域による活動の違いが明らかになった。

★いろいろな活動の課題が聞けた。

★議員と話し合うことができ、良かった。

★このような会を継続してもらいたい。時間が短く感じた。

★自分たちの活動をふりかえる機会となった。

★交流したことが町の政策に活かせるよう、がんばってほしい。

補正予算 今夏の災害にも迅速に対応へ

9月議会を9月10日～20日に開催しました。条例の改正や補正予算、昨年度の決算認定など22件の議案を審議し、いずれも可決しました。

一般会計補正予算の主な追加内容は表の通りです。

補正予算の主な追加分

	追加額	内　容
Q&A 旧花工房の売却 契約解除解決金（収入）	712万円	仮契約解除に伴う、相手方からの解決金
Q&A 指定管理候補者 選定委員の報酬	13万円	福祉施設、観光施設の選定委員に対する報酬
プレミアム地域商品券の補助金	118万円	商工会が発行する商品券への補助金
Q&A 幼児教育・保育料無償化実施円滑化事業	110万円	関係条例の整備などを外部に委託する
クアハウス修繕	298万円	空冷ヒートポンプチラーの修繕
Q&A 観光戦略アクションプラン策定委員報償費	8万円	外部委員への報償費
災害復旧費（7月災害）	6805万円	復旧工事費（8件分）
災害復旧費（8月災害）	200万円	測量委託費（1件分）

委員会 Q&A

●旧花工房

議員 旧花工房の対応はこれで終わりですか。

課長 これで終わりとなります。

旧花工房、今後の活用は

●指定管理者

議員 選定委員はどのようなメンバーですか。

課長 これまでと同様のメンバーを予定しています。

●幼児教育・保育無償化

議員 どのような委託の内容ですか。

課長 1年かけて町の関係条例などを整備します。国の補助金で行います。

●アクションプラン

議員 何をしていくのですか。

課長 観光戦略を実践するために、アクションプランを策定します。そのプランへの意見を外部委員からいただきます。

観光客一人当たりの消費額を高めたいと思っています。

災害状況

◆ **7月 梅雨前線豪雨災害　8か所**

- 林地の崩壊防止…2か所
- 河川……3か所
- 農地……2か所
- 農業用施設（堰）…1か所

◆ **8月 台風17号災害**

- 農地……1か所

7月豪雨で被害にあった駒啼（こまねき）川（下落合）

その他の議案

平成30年度 健全状態を継続

財政状況の健全化判断比率等が示され、すべての数値で規準を下回り、健全状態にあると報告がありました。引き続き、健全状態を維持できるよう、議会としても取り組みます。

各比率は下表の通りです。△はマイナスの意味です。

単位：%

	比　率	早期健全化規準
実質赤字比率	△4.03	15.0
連結実質赤字比率	△15.57	20.0
実質公債費比率	5.0	25.0
将来負担比率	△66.2	350.0
資金不足比率（水道事業）	—	20.0

災害援護資金を使いやすく

災害時に災害援護資金を借りることができます。保証人を立てることでより負担なく活用できるよう、条例の改正を行いました。他の自治体と同水準に合わせたものです。

〔改正前〕
据置期間中は無利子、その後は年3%の利率

〔改正後〕
・保証人を立てる場合
無利子
・保証人を立てない場合
据置期間中は無利子、その後は年1%の利率

同意

町長から提案された次の人事案件について、議会が同意しました。

固定資産評価審査委員
原田　憲之さん（津野）

教育委員会委員
梅野　香理さん（落合）
﨑山菜穂子さん（添田）

人権擁護委員
伊藤　弘美さん（中元寺）
宮﨑　宜子さん（添田）

意見書

新たな過疎対策法制定の意見書を提出

現在の過疎対策法が来年度末までの時限立法であるため、引き続き総合的な過疎対策を充実強化する新たな過疎対策法の制定を求めます。

陳情

天皇陛下御即位奉祝賀詞決議に関する陳情書　採択

奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を森林環境譲与税で順次計画的に皆伐を進め天然林に戻すことを求める陳情書　不採択

「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり原則一割負担の継続を求める意見書採択についての陳情書　継続審査

賛否が分かれた議案

畠田議長は採決に加わりません。
ただし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定します。

賛成：○　反対：▲

議案名＼議員名	緒方	久保田	吉木	岩本	髙瀬	合戸	山本	永沼	武貞	中嶋	小川	白石	畠田
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書の採択	▲	○	休	▲	▲	▲	▲	○	○	▲	▲	▲	-

※表記は正式議案名ではありません　※上記以外の議案は全会一致で可決しました。

認定 平成30年度 決算

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 住宅新築資金貸付事業特別会計
- バス事業特別会計
- 水道事業会計

30年度の決算（6会計分）を審査し、すべて認定しました。

各項目について質疑応答をし、今後の事業や予算作成に活かしてほしいと指摘を行いました。主なやりとりは、次の通りです。

防災行政無線

問 防災行政無線の音達は充分ですか。

答 調査の結果問題ありません。

指摘 雨天時や地域によっては聞きづらいところもある。より確実に伝わる新たな手段の検討と幅広い利用方法を。

音達調査を実施

住宅家賃の滞納状況

問 家賃の滞納額はどうなっていますか。

答 過去分の徴収はますます難しい状況にあります。

指摘 徴収に努力しているが、悪質滞納者には厳正な対応を。

町営住宅家賃の滞納状況

年度	現年分	過年分	合 計
28	650万円	1億1240万円	1億1890万円
29	642万円	1億1484万円	1億2126万円
30	536万円	1億1608万円	1億2144万円

+236万円　+18万円

中島家の改修と活用

問 工事の進み具合と改修費は。

答 予定通り進んでいます。

指摘 工程の管理と改修費の増額がないように。また、今後の活用方法の検討を。

指摘 指定管理料のみならず、事業としてどうなのか経営の観点から把握するように。

令和3年12月完成予定の中島家

英彦山観光施設

問 英彦山観光施設の運営は。

答 大変厳しい状況にあります。

小中学校の修繕

問 小中学校の修繕の実施は。

答 雨漏りなど緊急性のある箇所で実施しています。

指摘 各小中学校は老朽化が著しく、危機感をもって早急な対応を。

研修報告

8/27 図書館からできる地域活性化

西日本工業大学で行われた京都郡町議会議長会主催の研修会に参加しました。

図書館からできる地域活性化
苅田町町立図書館
館長　逆井（さかさい）　健 氏

人口減少時代の京築、北九州の未来を考える
西日本工業大学
学長　片山　憲一 氏

両氏によるパネルディスカッション

逆井氏は図書館を最大限活用しています。

例えば、図書館でするきもだめしなど、町の負担の無い各種イベントを実施。従来の図書館のイメージにとらわれない活用で町を元気にするなどの紹介がありました。

私達も町に負担をかけないイベントで来館、来客数を増やすことを考えなければと思いました。

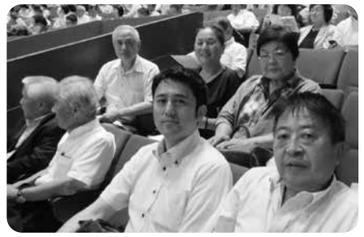
熱心に聞き入る研修風景

7/30 人口減少社会における地方自治

福岡市民会館で行われた福岡県市議会議長会主催の研修会に参加しました。

人口減少社会における地方自治
西南学院大学法学部
教授　勢一（せいいち）　智子 氏

市町村議会の現状と課題
全国市議会議長会
事務総長　滝本　純生 氏


初めての市議会議長会研修

JR日田彦山線の復旧

添田町主催で2回の住民説明会が彦山総合センターで行われました。

7月28日 住民説明会

役場からJRの三復旧案の説明

①鉄道による復旧、ただし年間1・6億円を3市町村で負担するという条件付き

②BRT（バス高速輸送システム）
バス運行及び専用道整備（彦山駅⇔筑前岩屋駅）

③バス運行

9月13日 住民説明会

JR副社長等同席によるJRからの説明

・JRはすでに提案した三復旧案の他には考えていない

◆当日の住民の声

・あくまでも鉄道による全面復旧

・早期復旧を目指しBRTでもよい

・鉄橋がそのまま残っている、2次災害も起こりうるので橋の撤去を

◆アンケート結果

町内外約80名の参加者がありました。

説明会終了後、町内51名のアンケート結果は次の通りです。

JR3案	鉄道	7人(14%)
	BRT	11人(22%)
	バス	4人(8%)
その他		16人(31%)
未記入		13人(25%)

◆議会としての対応

議会では、福岡県町村議会議長会に対し、早期鉄道での全面復旧の「要望書」を県知事あてに提出するよう要請する予定です。

6人が質問 町政を問う!!

氏　名	質問項目	ページ数
山本　文隆	●㈱ウッディーなど第三セクターの今後は	9ページ
髙瀬知恵子	●観光の一歩はトイレから	
永沼嘉代子	●小学校統合は住民の合意の元に ●安心できる保育環境の充実 ●災害状況のシステム化	10ページ
武貞　誉裕	●英彦山野営場の運営	
小川　浩一	●今後の神幸祭は ●添田公園の整備	11ページ
久保田実生	●持続可能な財政に向けて ●私的諮問機関のあり方	

●内容を掲載しています。
●内容の掲載はありません。動画ではすべてご覧いただけます。

議会・委員会を傍聴しませんか

議会は、まちの予算や身近な問題を話し合う大切な場です。
皆さんもお気軽にお越しください。
開催日程などは、議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ　議会事務局　TEL 82-4001（直通）

問 山本（やまもと）　文隆（ふみたか）議員

（株）ウッディーなど第三セクターの今後は

動画へGO

町長　個別の状況に応じて対応していく

山本　（株）ウッディー、（株）営農社、（一財）英彦山観光福祉協会など、いわゆる第三セクターのここ三年間の損益は、ほぼ赤字続きです。今後の対応を尋ねます。

町長　町は厳しい財政状況にあり、第三セクターについては個別に対応していきます。

山本　期限を決めての対応が必要です。

地域産業推進課長
①（株）ウッディー
　令和元年から五か年計画で経営健全化方針により再建中です。
②（株）営農社
　解散にむけて手続き中です。
③（一財）英彦山観光福祉協会
　累計損益は5786万円の黒字であり、このまま経営に努力します。

第三セクター売上・損益

単位：万円

	28年度		29年度		30年度		30年度累計損益
	売上	損益	売上	損益	売上	損益	
ウッディー	80	△834	8334	△2226	9038	△261	△1億2092
営農社	210	19	263	26	249	△6	△3034
英彦山観光福祉協会	1億469	△143	9953	△709	1億888	△381	5786

問 髙瀬（たかせ）　知恵子（ちえこ）議員

観光の一歩はトイレから

動画へGO

町長　協議を進め、検討する

髙瀬　私は、観光の第一歩はトイレからと思っています。先日も住民からの意見で「添田町は、観光、観光と言いますが、トイレが古い」とありました。そこで、早速町内の公衆トイレを見て回りました。その中には、手入れはされているものの、別所駐車場トイレのような観光客に喜んでもらえるとは言い難い所もありました。今後の公衆トイレの管理計画はどうなっていますか。

町長　別所のトイレは、県と協議して整備していきたいです。
　きれいなトイレを目指すことには、同感です。しかし維持管理も含め、なかなか難しい現状があります。個別計画は策定していませんが、トイレごとに利用状況をデータ化しています。これに基づいて策定します。

髙瀬　観光庁が来年の東京オリンピックに向け、トイレ整備の補助金を用意しています。これらを活用し、早期改修の検討をしてはどうですか。

町長　補助金の活用や、今後の維持管理なども住民のみなさんの協力や意見を聞きながら、研究、検討していきたいと考えています。

きれいなトイレでお出迎え

永沼 嘉代子議員

問 小学校統廃合は住民の合意の元に

動画へGO

町長 住民の意見を聞いた中で5校1校がベストだと思っている

永沼 「明日を考える会」では一年をかけ13回にわたり話し合いが行われました。父母たちからは、学校存続を願ういろいろな意見が出されていました。しかし、小学校統合基本方針案では「5校1校」となっています。町民の同意が得られる内容だと思いますか。

町長 小さい学校は少人数でデメリットの方が大きい。住民の意見を聞いた中で、5校1校がベストだと思います。

永沼 私は町民の思いを受け止めた内容だとは思えません。父母とヒザを交えて話し合う、アンケートで意見を聞くなどし、結論を出すことが大切です。

提案です。

・添田小学校、中学校は老朽化がひどく、すぐに建て替える。

・小学校は統合しても使える定数で建て、5校のセンター的機能を持たせる。

・基本は5校を残すが、地域や学校から統合の要請があれば受け入れる。

町長はどう思われますか。

町長 学校老朽化については早急に対応したいです。

生活や社会状況を検討する中で5校1校の統合が良いと思っています。

古くなった添田小学校

その他の質問

・安心できる保育環境の充実

・災害状況のシステム化

武貞 誉裕議員

問 英彦山野営場の運営

動画へGO

町長 可能性を探りたい

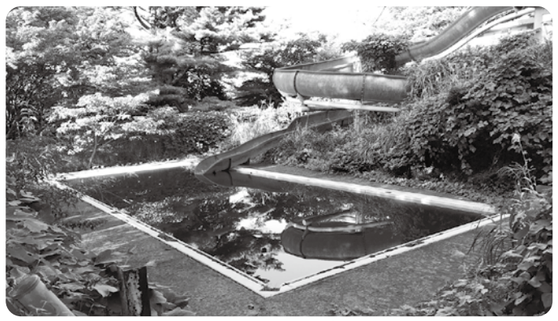
武貞 添田町の観光客は年々減少傾向ですが、英彦山野営場の来場客は増加しています。この施設を磨けばさらに良いものになると思いますが、今後はどう運営していきますか。

町長 観光客に対しては、アプローチの仕方なども工夫していきたいです。野営場は、英彦山の観光振興でも重要な施設なので、周辺施設と連携し利用者のニーズ等も参考にして、様々な可能性を探っていきたいです。

武貞 たとえば使用していないプールで「英彦山釣り堀」などもできます。観光客が減少する冬季は、積雪の中で行うキャンプなど、様々な事を検討してもいいと思います。野営場は稼いでいる1つの施設として、さらに魅力あるものに磨いていくことが大切です。

町長 現在、県の五か年整備計画に合わせ、シャワーの設置やロッジの増設なども要望しています。

今後も色々なことを検証し、しっかり整備をしていきたいと思っています。



使われていない野営場プール

小川 浩一議員

問 今後の神幸祭は

動画へGO

町長 地域と一緒に考えサポートを

小川 各地域で神幸祭がとり行われており、住民は何とか継承するため力を入れています。

町地区では毎年、駅前に飾り山笠が集合しています。以前は10基ほど集まっていましたが、今年は3基しか集まりませんでした。出店の数も少なく、子どもたちにとっても寂しい現状です。行政が何もしなければ今後、神幸祭自体がなくなるのではないかと危惧します。

今後は、山笠を出す地区に助成金を出すなど、少しでも多くの山笠に出てもらい、活気のある神幸祭にしてもらいたいのですが、考えを尋ねます。

町長 私も毎年神幸祭を見る中で、心配をしています。現在なくなっていく理由を考え、それを探ることにより、祭りの存続が図られるのではないかと思います。大山笠が無くなり、子ども育成会の尽力で子ども山笠ができて現在に至っていますが、それも縮小されています。なんとか盛り上げるよう、地域は知恵を絞って考えてもらい、それに対して町は、しっかりサポートしていきたいと思っています。

添田駅前に山笠集合

その他の質問

・添田公園の整備

久保田 実生議員

問 持続可能な財政を目指して

動画へGO

町長 財政見通しを確実なものに

久保田 昨年11月に財務省の福岡財務支局が財務状況を把握するためヒアリングを行っています。ヒアリングの結果は町のホームページで公表されています。

添田町は、平成29年度決算は「問題なし」ですが、令和2年度(財政見通し)は「問題あり」です。この結果をどう受けとめていますか。

総務課長 財政見通しに基づくもので、全体的に悪化という状況です。人口減少などによる地方交付税の減少、委託費や人件費の増額、大型事業のための基金(貯金)の取り崩しなどが原因と考えています。

久保田 財政見通しの数字が現実離れしていることも原因ではないですか。また、財政見通しの策定にあたり、今回のような財務指標を作成し、公表してはいかがですか。

町長 財政見通しはこれからの判断材料になるので、確実なものが必要だと思います。

指標の公表についてはその方向で検討したいと思います。

一口メモ

財務省のヒアリング

平成17年から実施、昨年度は272団体。各指標に基づいて診断します。添田町のR2年度(財政見通し)では、すべての指標で悪化です。詳しくはリンク先をご覧ください。

	H29年度	R2年度
債務償還可能年数	1.2年	48.2年
実質債務月収倍率	2.2月	9.6月
積立金等月収倍率	10.7月	4.6月
行政経常収支率	15.0%	1.6%

その他の質問

・私的諮問機関のあり方

現地視察

現場を見て、今後に活かす！

8月22日、総務文教常任委員会で、町内にある5施設の**現地調査**を行いました。担当課長から各施設の管理状況などの説明を受け、今後の維持管理を含め、どう運営していくかの議論を深めました。

視察で、色々な事を確認しました

調査場所	委員からの主な意見
添田小学校（築42年）	・老朽化が著しい ・今後の維持は難しい ・早急な建替が必要
添田中学校（築46年）	・老朽化が著しい ・森に囲まれた環境はよい ・学校内の雰囲気がよい
添田公園（不動池）	・整備費用は今後の課題 ・赤村側へ開通できないか ・公園の舞台を解体しては
埋蔵文化センター（築28年）	・早急な活用方法の再考を ・売却または解体処分すべき ・整理整頓し早く展示を
中島家住宅	・将来の活用方法は ・観光と学習ができる施設に

使われていない埋蔵文化センター（岩石城横）

添田小学校

議員 使われていないオルガンはどうするのですか。

課長 今後処分を含め検討します。

議員 雨漏りの状況はどうですか。

課長 雨漏り箇所は、随時対応しています。

添田中学校

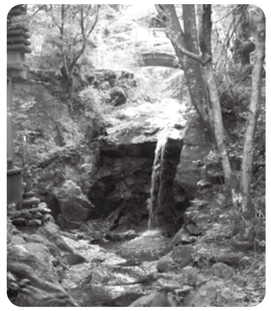
議員 図書室の雨漏りはどうなりましたか。

課長 修繕しましたが、他の場所に雨漏りを確認しました。今後対策を検討します。

添田公園

議員 不動池の奥の滝はアピールできませんか。

課長 今後検討していきたいと思います。


不動池奥の滝

現地調査を終えて

総務文教常任委員会が所管する、公の施設は43か所あり、その多くが老朽化などの原因で、年々維持管理費は増加しています。

各施設、建設時からの利用状況が大きく変わっています。今後これら全ての施設を維持管理していく事は、財政運営上、不可能です。

これからは人口推移も踏まえた施設の統合や、廃止など、計画的な維持管理をしていくことが必要です。

ゆずちゃん

追跡

住民と議会のカタリ場 ～未来会議～その後

あれからどうなった？

7月に開催しました、住民と議会のカタリ場～未来会議～のまとめを、9月議会で行いました。テーブルトークで出た意見は99項目（総務68、産業31）ありました。住民のみなさんから出た意見は、どれも町のことを考えた大変意味あるものでした。今後は、委員会別にそれぞれの項目を分析し、問題解決に向けて協議を重ねたいと思います。

設置が進む新たな看板（サイン）

～対話から施策へ～

カタリ場では、住民の皆さんとの対話の中で、様々な意見を**聴く**ことができました。今後は、各委員会の調査研究で**活かして**いきます。

その一例

7/12 カタリ場での対話
「観光看板が少ない」という意見を受ける。

9/11 委員会で調査
公共看板の設置計画（H27）を確認。現在、計画に基づき、古いものの撤去や新たに13枚を設置。
今後も増設予定。

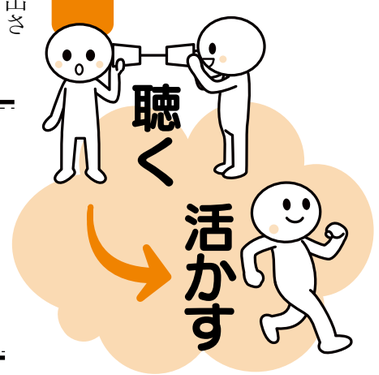
8/1 議会で共有
それぞれの委員会で意見をまとめ、全体協議会で振り返りました。

これから
計画の推移を見守りつつ、住民の皆さんの声も聴きながら、看板が必要な場所に、効果的な設置となるよう意見を反映させていきます。

色々な提案

カタリ場の対話で出された意見の中には、多くの参考になる提案もありました。これらの意見も、今後参考にしていきたいです。

- 出来立ての商品を考え、インスタ映えするものを。
- 住民で、めんべいソフトボールチームの応援団をつくろう。
- 厳しい財政の中、1番にやるべきことは何か。
- 町職員定数の改正は。
- 他



次回の開催は

次回の開催は来年度になります。開催回数や開催時期は未定です。今後の協議で決定します。

なお、今回の参加者アンケートでは、年2回以上の開催を希望する方が7割を超えていました。

このことも踏まえ、よりよい対話の場づくりを議会全体で目指して行きたいと思います。